

参議院議員(山形県選挙区)

FUNAYAMA YASUE REPORT



舟山やすえ

発行元: 舟山やすえ事務所

〒9900039
山形県山形市香澄町3丁目2番1号
山交ビル8階
TEL : 023-627-2780
FAX : 023-674-0278

2017年6月9日号

レポート

www.y-funayama.jp

※このままで終わらせてはいけない! 今国会!

国家戦略特区停止・見直し法案提出

特区の新規指定を当面停止し、既存事業も見直しへ

地元の皆さんのお声が大切!



6月7日(水)、国家戦略特区法の新規適用を一旦停止し、既存の国家戦略特区制度について見直しを行うことを定めた「国家戦略特別区域法の適用の停止等に関する法律案」を参議院に提出しました。



税理士による舟山やすえ後援会

6月3日(土)、税理士による舟山やすえ後援会総会が行われました。国民の義務である納税をサポートしていただき、適切な税務が行われることにも大きな力を発揮していただいている税理士の皆様に心から感謝し、敬意を表します。税務相談等を通じて得られた制度面での課題、問題点などをつぶさにお伺いしながら、国政に反映できるよう努力してまいります。

国家戦略特区に関しては、加計学園の問題を契機に、改めて特区事業として規制緩和が認められる案件の決定方法、区域指定のあり方、その手続きや必要性、理由が不透明であり、産業の国際競争力強化にどうつながるかもよくわからない、という懸念が増大しています。

総理をはじめ政府は、「岩盤規制を壊す」とか、「この動きに反対するのは既得権益を守りたい抵抗勢力だ」というレッテルを貼り、論点をすり替えています。その規制が真になくすべき規制なのか、現制度の何が問題で、規制緩和によってどう改善するのか、そのような論拠と、手続きが不明確なまま、特区制度を進めるべきではありません。

13日の参議院内閣委員会で審議が始まることになりました。私も提案者の一人なので、答弁者として答弁席に立つかもしれません。



プロジェクトチーム
座長代理 舟山康江



5月28日(日)と6月3日(日)、白鷹町内7ヶ所において近藤洋介衆議院議員、青木彰榮県議と合同で国政報告会を開催しました。

共謀罪、加計学園、農業問題、今の国会の問題点などを、昨年の参議院選挙の御礼を兼ねて各公民館を回りお話しさせていただきました。ご協力いただいた町議会議員、後援会の皆さま、本当にありがとうございました。皆さんの強い団結力とフットワークの軽さに感謝感激です!

今週も様々なメディアで注目されました

国会開会中はほぼ毎朝、様々な勉強会が開かれます。先日の農林水産部門会議において、収入保険制度の説明を受けた際に、農水省へ訴えた発言が、日本農業新聞(6月1日)に取り上げられました。(左写真参照)

また、化粧品、日用品の専門誌である「国際商業」7月号の巻頭インタビューを受け、「田園回帰で農業を再生!」との思いを語らせて頂きました。

〇：「農村に住み続けるよりどころはやはり米だ。兼業でも土地を守り、地域をつくってきた農家がなくなると、人口流出に歯止めがかか

アンテナ

零細米農家 残す支援を

らなくなる」と訴える舟山康江氏(参・山形)。2018年度から米の直接支払交付金が廃止される一方、政府が導入を目指す収入保険制度も、米農家にとっては万全な安全網とは言えないと指摘する。「小さい農家を残す手立てを考えるとほしい」と新たな米農家の支援策を検討するよう要求。

今週の国会:6月6日農水委員会、7日本会議、8日農水委員会(舟山質問)、9日本会議など今週も多忙な1週間でした。